

令和3年12月8日

課名 企業局企業団設立準備担当

担当者 課長 桑原

連絡先 513-4342

## 第2回広島県水道企業団設立準備協議会の開催結果について

### 1 要旨・目的

令和4年11月の水道企業団の設立に向け、「第2回広島県水道企業団設立準備協議会」(以下「準備協議会」という。)を開催したので、その結果を報告する。

### 2 現状・背景

- 令和3年4月、15市町と県(以下「構成団体」という。)で「広島県における水道事業の統合に関する基本協定」を締結し、この協定に基づき設立した準備協議会(会長:知事事務局長:企業局)において、水道事業の統合に向け、検討・準備を開始した。
- 現在、準備協議会において、水道企業団の10年間の事業計画や地方自治法に基づく企業団規約について、検討を進めている。

### 3 概要

#### (1) 実施主体

広島県水道企業団設立準備協議会

#### (2) 日時

令和3年11月29日(月) 14時30分～15時30分

#### (3) 場所

サテライトキャンパスひろしま 大講義室(広島市中区大手町一丁目5-3)

#### (4) 実施内容

##### ア 出席委員

知事, 15市町長

竹原市長(Web参加), 三原市長, 府中市長, 三次市長, 庄原市長(Web参加), 東広島市長, 廿日市市長, 安芸高田市長, 江田島市長, 熊野町長, 安芸太田町長, 北広島町長, 大崎上島町長, 世羅町長, 神石高原町長

##### イ 議題

- ・ 事業計画骨子(案)について(別紙1, 2)
- ・ 企業団規約骨子(案)について(別紙3)
- ・ 今後のスケジュールについて(別紙4)

##### ウ 議事概要(主な意見)

- 企業団設立の取組について、県民への情報提供をしっかりと行ってほしい。
- 職員が水道以外の業務(災害時の住民対応など)も兼務しているので、それを踏まえた組織体制を検討してほしい。
- 技術職員の人材育成が重要であり、事業の拡大に適切に対応した組織体制を検討してほしい。
- 企業団の危機管理体制について、応急対策の体制強化や災害の長期化に伴うバックアップ体制など、継続して機動的な対応ができるよう検討してほしい。
- 企業団設立へ参加していない市町への働きかけを継続してほしい。

## エ スケジュール

引き続き、準備協議会において、骨子を基に構成団体等と協議を進め、令和4年7月の事業計画及び企業団規約案の策定に向け、検討を進めていく。

	R3年度	R4年度	R5年度
全 体	基本協定締結（4月） 企業団設立準備 （事業計画、企業団規約 組織・管理体制 住民周知等）	県議会・市町議会 企業団設立議決（9月） 企業団 設立許可 申請 （総務省） 企業団設立（11月） ・水道事業認可 申請(厚労省) ・業務引継ぎ等	事業開始（4月）
協議会	●第1回 (4/26) ●第2回 (11/29) ●第3回 (2/7)	●第4回 (7月)	

## 4 その他（関連情報等）

準備協議会の開催状況や水道事業の広域連携の取組については、県ホームページに順次、掲載（<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/253/>）